

2024年度2年生アンケート調査結果報告

<調査概要>

□ 調査の方法

調査対象 2024年度学部2年生(調査時点で在籍していた学部2年生)

調査時期 2024年12月11日(水)~2025年1月14日(火)

調査方法 法政大学アンケートシステム(WEB形式)

回収状況 回収率:11.0% 対象者数:7,268人 回収数:798件

□ グラフ参照時における共通注意事項

端数処理の関係上、合計と内訳が小数点第一以下で一致しないことがある。

1. 大学及び入学学部・学科に対する満足度

図1は、「現時点で、法政大学および入学学部・学科に対してどの程度満足していますか。」について、“満足”から“不満”という4件法によって回答された結果である。それぞれ、肯定的回答（“満足”あるいは“やや満足”）と回答した者の割合。以下同様）が図の右側となるように示している。「法政大学」満足度の肯定的回答は91.3%であり、「入学学部・学科」満足度の肯定的回答は90.4%となった。

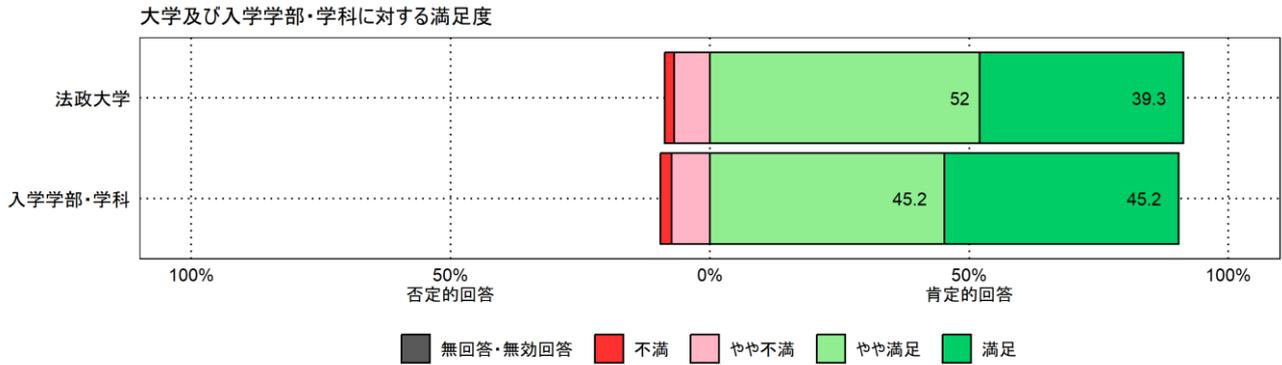


図1 大学及び入学学部・学科に対する満足度

2. 学位授与方針に関する習得度

図2は「あなたは、大学での授業や活動を通して、本学の学位授与方針(1)～(7)で示されている以下の能力や姿勢、態度がどの程度身についたと思いますか。」について、“身についた”～“身につけていない”までの4段階尺度及び“わからない”を含む5つの選択肢から回答された結果である。それぞれ、肯定的回答(“身についた”あるいは“ある程度身についた”と回答した者の割合。以下同様)が図の右側となるように示した。

最も肯定的回答が多かったものは「客観的思考」(85.3%)と「情報リテラシー」(85.3%)である。肯定的回答が8割を超えたものは「幅広い知識」(82.7%)、「俯瞰的視野形成」(81.1%)、「協働性」(81.7%)となった。一方「専門的技能」や「発信力」、「グローバル志向」、「社会貢献力」に関する習得度の肯定的回答は多くなかった。

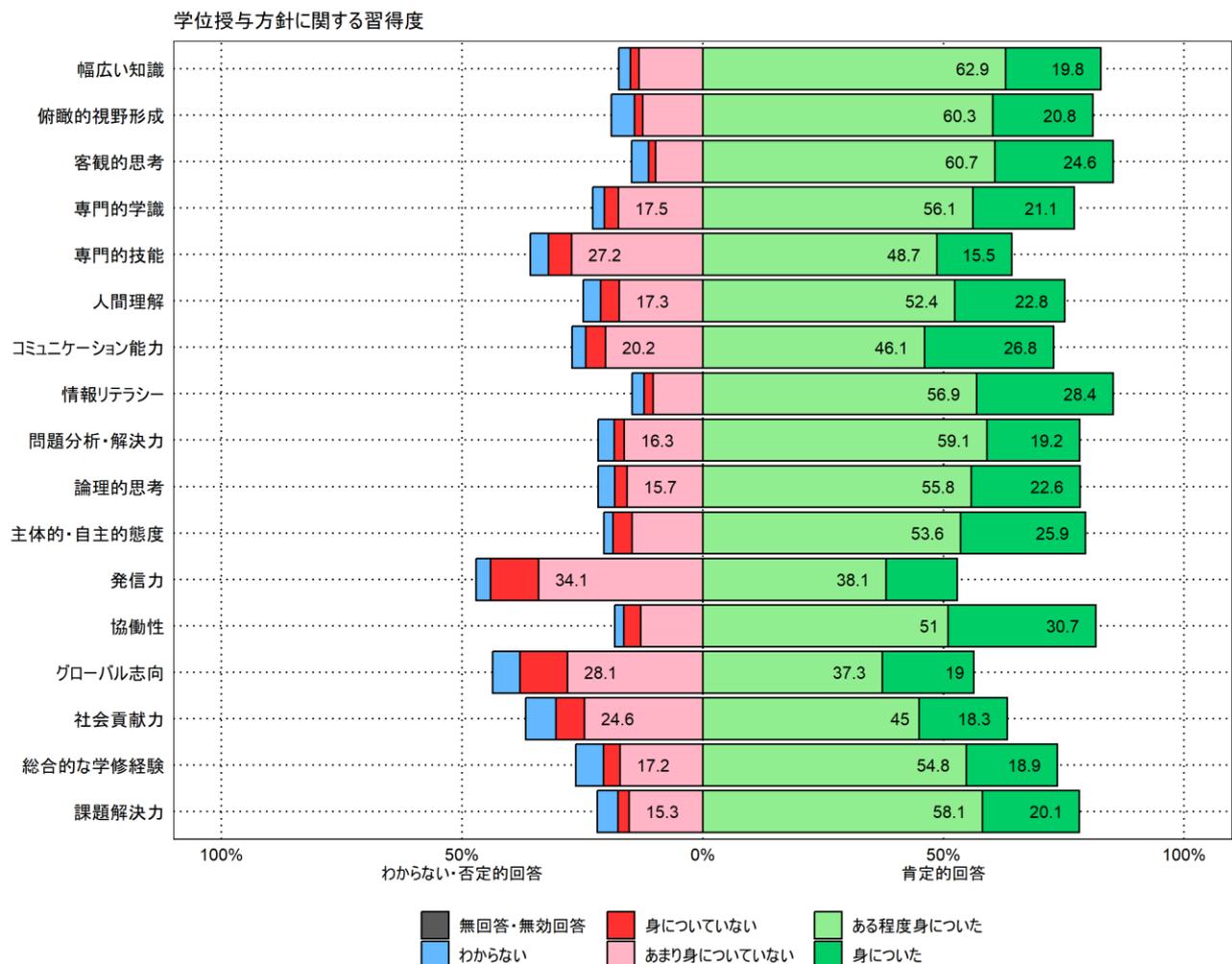


図2 学位授与方針に関する習得度

以上